

【2022 年度/総合基礎科目領域/人間基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
地域連携の理論と実際		選択	2	1.2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
坂本 宏史	D305	sakamoto	木曜日 10:00~13:00		
授業の目的・概要	大学生としての教養と地域行政についての知識を身に着けるため、地域の諸問題や地域連携の実例を学び、今日的課題への取り組み方を考える。専門職を目指す者としてのコミュニケーション能力を養う。富士河口湖町と大学との連携を基礎に、地域行政の専門家が、地域づくり、保健・医療・福祉分野などを中心に、住民の持つ今日的課題について解説する。本科目は、対面で実施する。講義内で、小テストの解説や提出されたレポートについて講評（フィードバック）をおこない、理解を含める。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	地域行政の専門家から直接話を聞くことができる貴重な機会であるので、質疑など積極的に取り組んでほしい。				
教科書	特に指定しない。 担当講師が資料を配布する。				
参考書	特に指定しない。				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	富士河口湖町の地域特性や保健・医療・福祉分野等における課題や問題解決のための取り組みや具体的な活動について理解することができる。			HSU(1),(2),(6)	
②	地域行政における、多種の専門職それぞれの役割を理解できる。さらに職種間連携について考えることができる。			HSU(1),(2),(5)	
③	個々の学生が、今日的課題について主体的に考え、調査し、レポートの準備・作成ができる。			HSU(1),(2),(5),(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	地域行政の取り組みの実際と課題(1) 「地域おこし協力隊事業 (大石紘の振興)」についての講義を聴き、興味や疑問をまとめる。富士河口湖町における行政を学ぶ。 [9/8]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
2	地域行政の概要について、富士河口湖役場政策企画課職員講義を聴き、興味や疑問をまとめる。 [9/15]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
3	地域行政の取り組みの実際と課題(2) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅡ 富士河口湖役場生涯学習課職員の講義を聴き、興味や疑問をまとめる。 [9/22]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
4	地域行政の取り組みの実際と課題(3) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅢ 富士河口湖役場福祉推進 課職員の講義を聴き、興味や疑問をまとめる。 [9/29]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
5	地域行政の取り組みの実際と課題(4) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅠ 富士河口湖役場健康増進課職員の講義を聴き、興味や疑問をまとめる。講義を聴き、興味や疑問をまとめる。 [10/6]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
6	地域行政の取り組みの実際と課題(5) 「地域おこし協力隊事業 (富士河口湖町本栖地区の活性化)」についての講義を聴き、興味や疑問をまとめる。 [10/13]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
7	地域行政の取り組みの実際と課題 (まとめ) 第1回~6回の講義を振り返り、地域行政や地域おこしの具体的な取り組みについて課題等を整理する。 [10/20]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	
8	地域連携の実際(1) 地域社会における女性の活躍の事例を通してこれからの地域振興のあり方を講義する。 [10/27]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4	

【2022 年度/総合基礎科目領域/人間基礎科目群】

9	地域連携の実際(2) 地域社会における家族の変化と地域連携について事例を通して講義する。 [11/3]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4
10	地域連携の実際(3) 地域の観光振興と具体的な観光事業のあり方について事例を通して講義する。 [11/10]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4
11	地方行政/地域連携に関わる課題について、期末レポート作成の説明、レポートテーマ準備 [11/17]	講義	講義内容から、課題を抽出する。	4
12	レポートのテーマ決定・提出、レポートための調査、資料収集。 [11/24]	講義・演習	レポートための資料収集	4
13	レポートの調査、資料収集、レポートの作成。 [12/1]	講義・演習	レポートための資料収集	4
14	レポートの作成、提出。 [12/8]	講義・演習	レポートの作成	4
15	講座全体を通してのまとめ [12/15]	講義	講座を通して学んだことをまとめる	4
試	期末試験は行わない 達成度評価、評価のポイントを参照			

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		48	52	0	0	0	100	
総合力指標	知識・技術力	36	13	0	0	0	49	
	思考・推論・創造する力	6	13	0	0	0	19	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	13	0	0	0	13	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	6	0	0	0	6	
	問題を発見・解決する力	6	7	0	0	0	13	
評価のポイント								
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法		
試験	①	✓	講義〔地域行政の取り組みの実際と課題(1)~(6)〕終了時に、内容についての小テスト(クイズ)を出題する。各8点、小計48点(全体の48%)				対面講義時間内に Teams 上で出題する。採点後返却する。講義内(第7回、第15回)に講評をおこなう。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①	✓	講義〔地域連携の実際(1)~(3)〕終了時に、専門家の講話をまとめ、感想を記述する(3回)各8点、小計24点(全体の24%) 期末レポート(地方行政/域連携に関わる課題について)28点(全体の28%) レポートの内容・書式などの詳細は、授業時間内に口頭および Teams 記事で説明する。				レポートの添削・評価をして返却する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							

【2022 年度/総合基礎科目領域/人間基礎科目群】

備 考	
他 担 当 教 員	堤 美智、特別講師〔広瀬 晃士（富士河口湖町政策企画課）、杉本 悠樹（富士河口湖町生涯学習課 学芸員）、渡邊 勇介（富士河口湖町福祉推進課）、和光 勇介（富士河口湖町健康増進課）、栗林 茜（元地域おこし協力隊）、中原 崇（元地域おこし協力隊）、堤 マサエ（山梨県立大学名誉教授）、船木 上次（萌木の村株式会社 代表取締役）〕
教員の実務経験	富士河口湖役場で町の行政を担当する職員や、地域おこしを実践している元役場職員（地域おこし協力隊）、八ヶ岳南麓の活性化に尽力している団体の代表 船木 上次 氏、家族社会学の専門家 堤 マサエ 氏を特別講師として迎える。また専任講師の堤 美智 准教授は、地域経済の振興についての専門家で、国内外の事情に詳しい。
実践的授業の内容	この授業では、それぞれの特別講師が、日頃行政現場で実践している業務の内容や課題を紹介し、受講者と一緒に課題の解決法を考えていく。内容は、具体的で、受講者にとり共感しやすいものになっている。
そ の 他	今後の新型コロナウイルス感染症の状況などによって再度シラバスが変更される可能性がある。